

令和6年度 第2回岡山県和牛改良委員会（書面開催）議事概要

- 1 日時 令和6年7月30日（火）～8月9日（金）
- 2 方法 書面による
- 3 回答者 委員10名、アドバイザー5名
- 4 協議事項

（ア）直接検定終了牛の措置

直接検定が終了した2頭について、「千代藤」号の措置保留及び「初花姫」号の去勢後肥育について提案。

【協議結果】回答者全員の一致により承認。

<意見等>

- ・「藤初花」産子で他に候補があるため、総合的な判断の方が望ましいため、措置に同意。

（イ）後代検定終了牛等の措置

後代検定終了予定の「宗岡光」号の淘汰について提案し、回答者全員の一致により承認。

【協議結果】回答者全員の一致により承認。

<意見等>

- ・枝肉重量及び脂肪交雑のいずれも期待できないため、措置に同意。

（ウ）種雄牛の繫養計画について

「美恵茂」号の廃用について提案。

【協議結果】回答者全員の一致により承認。

<意見等>

- ・精液の在庫本数よりも利用本数が極端に減っている点が気がりである。
- ・精液の利用状況が思わしくない点について、岡山の牛の良さを示すことも必要。
種牛造成ではコマーシャル牛と岡山の血統を守る牛と両輪のように推し進める必要がある。
- ・肥育成績も低下傾向であるため、措置に同意。